

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

し野を広げて見てみると
 屋久島町立 永田小学校 五年 柴 悠里
 私達の学校は、毎年秋に白谷うんすいきよ
 うの太こ岩に登っている。山に登ることは、
 年に一回登るか登らないかふらい、機会が少
 ないので、私は、登山するめがいつも楽し
 だ。バスで、白谷うんすいきよに着くと、
 すぐスタート。登り始めた時は、ただただ登
 っていくだけだった。たが、と中から顔を上げて
 まゆりを見るとたくさんの大きな木や、こけ
 や花、いろいろな植物が目に入った。その中
 でも、一番印象に強く残っているのは、かみ
 なりおんじだ。かみなりおんじという名前は
 かめんこりゅう学で永田小に来ている男の子
 がつけたものだった。なので、とてもよく印
 象に残っている。かみなりおんじを見たとき
 先生が、「この木は、かみなりに打たれてこ
 の形になったんだよ。」と教えてくださった。
 かみなりに打たれたのに、よくそのまま残
 っていた。この木は生きようとがん

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

ばったんだらうなと思っただ。そのあとから、
 様々な植物を見て、改ためて屋久島の一つ一
 つの自然に感動した。頂じようまで登ってい
 くのは、とてもきつかった。だんだんつかれ
 ていき、足もいたくなかった。そのとき、観光
 客の人にすれちがった。その人は、「屋久島
 の自然てすごいよね。がんばれ」と言っ
 てくれた。私は、この自然は見ていく人たちを感
 動させていくだけじゃなくて、人と人をつな
 いでくれるものにもなるんじゃないかなと思
 った。その人が「がんばれ」と言っ
 てくれたし、
 もっとじたくさんの植物を見てみたいと思っ
 たので私は最後まで一生けん命登った。頂じ
 ようについていたとき、私やみんなはともうれ
 しかった。いろいろな、植物にふれて「がんば
 ったからこそ味わえた達成感だ」と思う。
 今回の遠足で、私はたくさんのことを知っ
 た。今までは、ただなんとなくある自然とし
 て見ていたけれど、少しでいいからし野を広
 げて見てみると、改ためて自然について考え

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

られるんじゃないかなと思った。自然は、人を感動させるだけじゃなくて、人と人をつないでくれるものになるんだと初めて考えられた。これからは、日じょうで当たり前になっている自然を私達にとって、大切な自然として見ていこうと思った。そして、これからも自然を残していくために、他の人に私が感じた自然のすばらしさを伝えたい。ずつと、このすばらしい自然が残ってほしいと私は思った。

Handwriting practice grid consisting of 18 vertical columns and 10 horizontal rows of dashed lines on a solid background.

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

